



下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「当たり前のことを当たり前にできる」

No. 7 令和3年 10月27日(水)

文責 下郷中学校長 我妻 雄比古

「下中祭」

○テーマ
○テーマソング

「百花繚乱 下中開花」
YOASOBI 「ハルカ」



10月22日に「下中祭」を開催しました。今年度の下中祭は、統合50周年記念の年と重なり、充実した内容で開催したいと考えておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を踏まえ、統合50周年記念式典はやむなく中止とさせていただき、保護者と生徒のみの下中祭を開催することといたしました。楽しみにされていた地域の皆様には大変申し訳ございませんでした。生徒は、限られた時間を有効に活用して、一生懸命に練習や準備に取り組んでいました。「百花繚乱 下中開花」のテーマのように、生徒一人一人が輝き、みんなが満面の笑顔で楽しんだ下中祭となりました。保護者の皆様には、観覧の制限や、感染予防の対策にご理解いただきありがとうございました。



11月の行事予定

1	ブリヒル研修1・2年	11	PTA役員会	21	ふくしま駅伝
2	ブリヒル研修3年 QUテスト	12	歯科指導(2年)	22	三者面談
3	文化の日	13		23	勤労感謝の日
4	高校説明会	14		24	
5		15	県指定研究協議会(道徳)	25	
6	ジュニアマラソン・町文化祭	16	歯科指導(1・3年)	26	
7	町文化祭	17	2学期末テスト1日目 職員会議	27	
8		18	2学期末テスト2日目	28	
9	高校入試説明会(3年保護者)	19	町P連協議会	29	√
10		20		30	

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更になることがあります。

裏面もご覧ください

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧下さい。
下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校

「赤い羽根共同募金」



生徒会本部役員が全校生へ呼びかけた「赤い羽根共同募金」で集まった現金を、生徒会長の松田結翔君が代表で町社会福祉協議会へお渡ししました。各支援等で役立てていただければ幸いです。ご協力ありがとうございました。

「教育実習生インタビュー記事より」

10月4日からの2週間にわたり教育実習を行いました。実習生は、本校の卒業生である星颯汰さんです。指導教諭より実習期間中に指導された事等を踏まえ、熱心に指導していただきました。生徒にあたたく接していただきありがとうございました。

○ 実習生 ^{ほし}星 ^{そうた}颯太（文教大学4年）

Q：趣味は何ですか？

A：ドライブです。

○ 教科 国語

Q：特技は何ですか？

A：剣道三段・アルティメットです。

Q：下郷中の印象は？

A：非常に明るい生徒が多いです。

Q：中学校の最高の思い出は？

A：下中祭（有志パフォーマンスでのダンスや太鼓発表は今でも記憶に残っています。）

Q：教員を目指した理由は？

A：今まで教えてくださった先生方の影響が大きいです。
人と話すことが好きだったことも理由の一つです。

Q：中学生時はどのような生徒でしたか？

A：周りからよくいじられるキャラでした。
いつもニコニコしているいるとよく言われました。

Q：中学生時の目標は何でしたか？

A：部活動では、県大会出場でした。
学習面では、テストの点数にこだわることでした。

Q：どのような先生になりたいですか？

A：いつも笑顔でいられる先生。
成長し続ける先生。

Q：下郷中学生へのメッセージをお願いします。

A：2週間の短い間でしたが、生徒の皆さんとたくさん話すことができて楽しかったです。
中学での経験は、大人になってからも記憶に残るものです。よく学び、よく食べ、よく遊んでください。

Q：未来の下郷町についてどう思いますか？

A：私は今、埼玉県に住んでいます。今回下郷町に帰ってきて人の温かさや心の距離の近さなど、離れて暮らしていたからこそ気づけた下郷町の良さがありました。この良さを守り続けていくには、下郷中生の力が大切です。どのような職に就いたとしても、どこで働こうとも、下郷町のことを考え働くことがその良さを守ることにつながるのだと思います。

